

林野火災に御注意



— 秋の火災予防運動実施 —

11月9日（木）から11月15日（水）までの間



林野火災の原因は主に2つに分かれ、雷や火山の噴火などの自然発火が原因となるものと、たき火やたばこの不始末、放火や焼畑農業などの人的な原因となるものがあります。



総務省消防庁調べによれば、平成28年に全国で発生した林野火災は1,029件。火災の原因は、「たき火」、「火入れ」、「放火の疑い」、「たばこ」、「火遊び」の順となっています。

北区内では、平成19年から平成28年までの間に7件の林野火災が発生し、たき火やたばこなどの人的原因により発生したものでした。



- **やむを得ずたき火を行う場合は、最寄りの消防署に連絡するとともに、消火準備を行い、そばを離れない。**
- **空気が乾燥したり、強風時には、たき火は自粛する。**

- **たばこの吸い殻は、確実に後始末を行う。**
- **灰皿のないところでは、喫煙はしない。**

